

かわなかのぶひろ 映像の地下水脈 #16

吹き渡る風に春の息吹が感じられる時、いかがお過ごしでしょうか…。肉眼で見て、肉声で語る恒例のシリーズ。今回のゲストは人呼んで「黄昏の映画技術」の「のろけん」と本村健二の新作と、今年のローテル弘国際映画祭に招待された島田量平 dorothy(ragged film #4)の凱旋上映。みなぎる僕の最高傑作も併せて上映いたします。



★招待作品★

dorothy(ragged film #4) / 島田量平 / 8mm → DV / 9min / 2008

8mmフィルムをデジタルに変換するプロセスに、風の音を付加させたユニークなイメージが、ローテル弘国際映画祭で評価された、オンライン特別招待作品。

onde / 島田量平 / 8mm → DV / 10min / 2009

命を失った花々や枝をフィルムに貼り付けて、新たな命を継ぎなす試み

壁男 / のろけん / DV / 14min / 2010

支えがないと歩けない男と、すくと屹立する樹木のパーソナルファンタジー



★上映作品★

映像書簡 10 / かわなかのぶひろ + 萩原朔美 / DV / 140min / 2005

貴島で入院することになつたかわなかと、ナ・萩原朔美と同居することになつた萩原朔美が織る異色のパーソナルドキュメンタリー

★新作★

アレから五年 / かわなかのぶひろ / DV / 20min / 2010

手術の日々はありてもバレンタインデーだった。新たなスタートからあ、という間に過ぎた5年間のクロニクル

◆会場: 渋谷イメージフォーラム
3F 小山修司

◆日時: 2月27日(土) 19:00 開映

◆料金: 1,000円(税込)
(社・団・団上映です。座席はあります。)

◆問い合わせ: イメージフォーラム/渋谷区渋谷2-10-2/03-5766-0716
上映料はワンコインで、料金を控除します。おごめんなさい。

